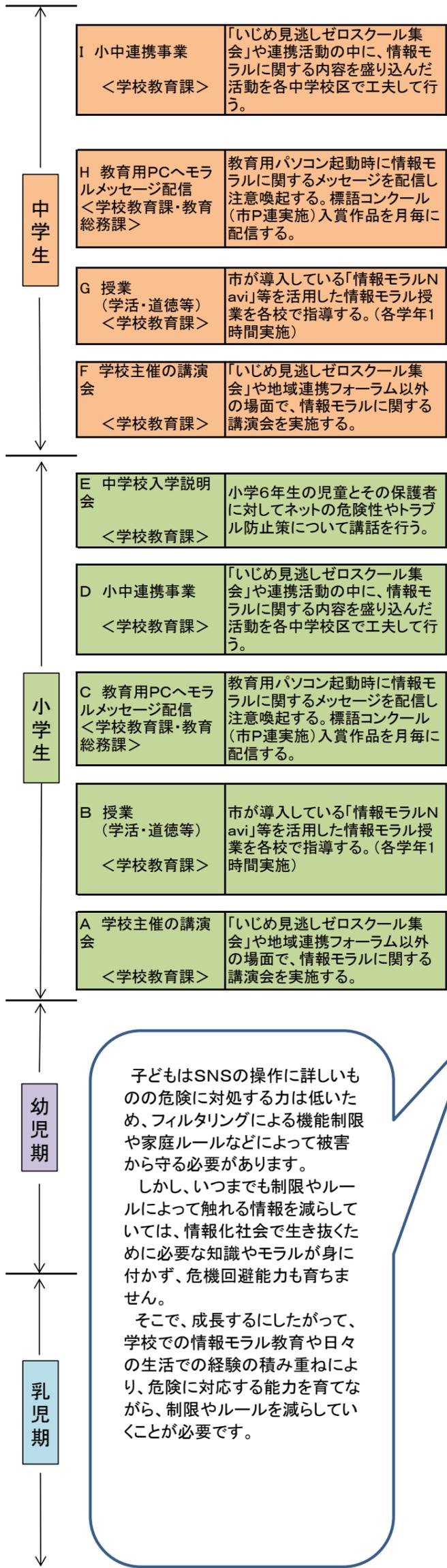


【令和2年度 長岡市SNSセーフティープログラム 啓発活動プログラム】

子どもに対するプログラム



子どもに身に付けさせたい力(知識・モラル・危険回避能力)

保護者の役割(フィルタリング・機能制限・家庭のルール等)

保護者に対するプログラム

⑩ 保護者向けの啓発 ＜学校教育課＞	⇒全保護者が対象 文部科学省情報モラル教育推進事業の指導の手引を活用した、保護者向けの啓発を自校の実態に応じて内容を選択し実施する。(学級・学年懇談会等を活用し、教職員が実施)
⑨ 単PTA講演会・地域連携フォーラム ＜学校教育課＞	ネットの危険性やトラブルの防止策についての講演会を行う。
⑧ 中学校入学説明会 ＜学校教育課＞	小学6年生の児童とその保護者に対してネットの危険性やトラブル防止策について講話を行う。
⑦ 保護者向けの啓発 ＜学校教育課＞	文部科学省情報モラル教育推進事業の指導の手引を活用した、保護者向けの啓発を自校の実態に応じて内容を選択し実施する。(学級・学年懇談会等を活用し、教職員が実施)
⑥ 単PTA講演会・地域連携フォーラム ＜学校教育課＞	ネットの危険性やトラブルの防止策についての講演会を行う。
⑤ 就学時家庭教育講座 (指導主事他) ＜子ども・子育て課＞	「就学時家庭教育講座」パンフレットを配布する。年長児の保護者を対象として、家庭教育の基本的事項を伝える。その際に、SNSルールを説明する。
④ 保護者向けの啓発 (各園の職員) ＜保育課＞	行事等の機会を利用したり、外部講師を招いて保護者向けの講座を開いたりすることで、園児の年代に応じた家庭等での基本的事項を認識してもらい、また、保護者自身のSNS利用のリスクについても伝えていく。
③ 子育ての駅等での健康教育 (保健師) ＜子ども・子育て課＞	紙芝居「上手につきあおうメディア」を使って講話をする。心が育まれる乳幼児期には、パパやママ等、身近な人が話しかけ触れあうことが大切であること、メディアをメリハリつけて利用することを伝える。
② こんにちは赤ちゃん訪問、赤ちゃん相談、1歳6か月・3歳児健診時 (保健師・助産師) ＜子ども・子育て課＞	「メディアとのつきあい方」が掲載されたリーフレットを配布する。メディアの視聴時間は2時間以内、食事中はテレビをつけない、親子のふれあいを楽しむこと等を伝える。
① 親も育つ子育てセミナー(年代に関係なく、保護者を対象に実施) ＜子ども・子育て課＞	子どもをもつ保護者を対象に家庭教育のあり方等を伝える講座において、メディア接触の影響や課題を認識し、子どもの発達段階に応じたメディアとのよりよい付き合い方を親子で築くための手立てを考えてもらう。

市P連ルール(中学校版)「2019年度版」の検証

市P連ルール(小学校版)「2019年度版」の検証